

2018年1月期1月度 月次業績動向(単体)(2017年12月21日～2018年1月20日)
会社名 ピープル株式会社

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 小暮雅子

(単体業績)

上場取引所: 東証JASDAQ

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

問合せ先: IR担当 飛田留美子

科目	《月次の対比》			《第4四半期会計期間の対比》			《期初からの累積(通期)対比》		
	2017年1月期 1月度	2018年1月期 1月度	前年 同月比	16/10/21～ 17/1/20	17/10/21～ 18/1/20	前年 同期間比	16/121～ 17/1/20	17/1/21～ 18/1/20	前年 同期間比
売上高	238,434	262,245	110.0%	1,302,858	1,239,815	95.2%	4,722,577	4,263,467	90.3%
営業利益	△ 51,539	△ 16,980	N/A	163,170	194,127	119.0%	533,290	507,871	95.2%
経常利益	△ 47,322	△ 32,556	N/A	198,207	191,499	96.6%	544,491	494,125	90.7%
税引前利益	△ 59,110	△ 76,107	N/A	186,419	148,242	79.5%	532,687	450,868	84.6%
流動資産	2,526,348	2,261,667	89.5%	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">【2019年1月期 第1四半期 (2018/1/21～2018/4/20)(連結)業績予想】(2018年3月5日発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売上高: 8億98百万円 ・営業利益: 73百万円 ・経常利益: 73百万円 ・親会社株主に帰属する 四半期純利益: 51百万円 </div>					
固定資産	237,683	177,400	74.6%						
流動負債	637,316	360,719	56.6%						
固定負債	3,410	10,770	315.8%						
純資産	2,123,305	2,067,578	97.4%						
総資産	2,764,031	2,439,066	88.2%						

注)当「月次業績動向」資料の実績数値につきましては、当面の間、親会社単体の業績動向をお知らせし、次期四半期業績予想につきましては短信開示資料に合わせて連結業績予想を掲載させていただきます。

商品別売上高(単体)

商品カテゴリー一名	2017年1月期 1月度	2018年1月期 1月度	当月 構成比	16/10/21～ 17/1/20	17/10/21～ 18/1/20	当期間 構成比	16/121～ 17/1/20	17/1/21～ 18/1/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	82,377	73,171	27.9%	484,352	467,752	37.7%	1,420,289	1,408,604	33.0%
女兒玩具	31,534	26,286	10.0%	294,474	200,910	16.2%	872,605	629,380	14.8%
遊具・乗り物	11,756	15,159	5.8%	172,665	152,090	12.3%	806,861	517,586	12.1%
海外販売、その他	112,768	147,629	56.3%	351,367	419,063	33.8%	1,622,822	1,707,897	40.1%
合計	238,434	262,245	100.0%	1,302,858	1,239,815	100.0%	4,722,577	4,263,467	100.0%

1月度新発売商品

当月はありません。

当41期最終月の1月度では、玩具部門においてはアフタークリスマスからお正月商戦の結果が左右し、業界平均5%～10%程前年を下回る厳しい年明けの結果が発表されました。当1月度の売上高は、当社玩具部門におきましても業界平均並みとなりましたが、自転車では大手量販店のまとまった出荷で前年同月比で上回り、旧正月前にラストスパートで海外向け出荷も前年同月売上を大きく超えて集中した為、総売上高は2億62百万円、前年同月対比10%増で当41期を締めくくりました。

当社の玩具部門では、主な下振れ要因の“人形シリーズ”に起因して、上述の業界平均並みに留まりましたが、乳児・知育玩具に特定してアフタークリスマスからお正月商戦を見ると、前年を1割強上回る補充が確認されました。海外販売では、旧正月による中国・ベトナム工場の休暇をはさみ、「Magna-Tiles」のまとまった出荷や、中国向けにはお正月商戦用の仕入の集中と、韓国向けではクリスマス後の追加受注を受け、出荷が重なりました。

尚、当社は平成30年1月期末よりPeople Toy Company,Inc.を連結子会社とし、従来の非連結決算から連結決算に移行する事を決議しました事は、既に発表しておりますが、上記表中の数値は親会社単体の業績動向をお示しております。

当連結会計年度決算業績の詳細は、本日開示の「平成30年1月期 決算短信(連結)」をご参照下さい。